

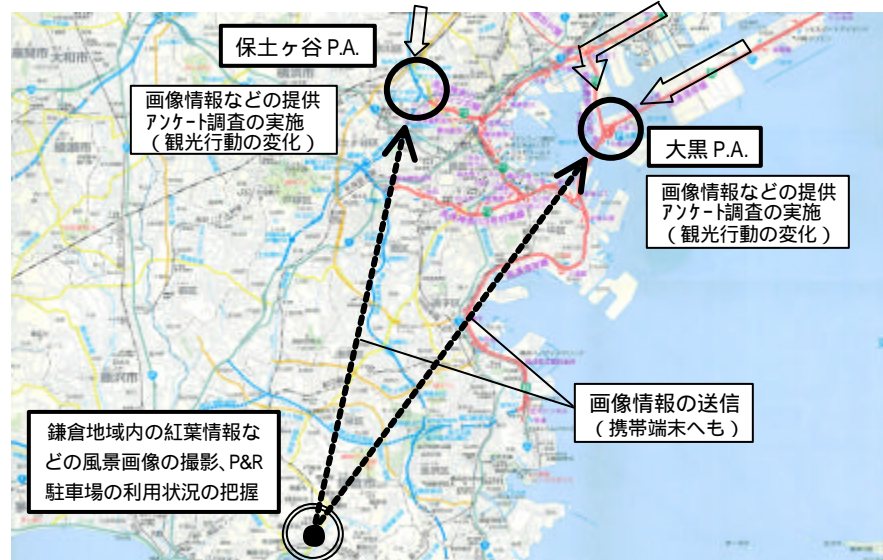


### 鎌倉地域交通円滑化実験に代わる調査を実施しました

市ではこれまで、鎌倉地域交通円滑化にあたり、事前に社会実験を行い、効果・課題を把握した上で様々な施策を実施してきました。

平成 15 年度では、旧研究会からの提言で今後有効な施策として位置付けられている「総合的な情報提供」、「プロモーション」の社会実験を実施するために、国の「社会実験支援制度」に申請を行いました。しかし、国への申請結果が不採択となったことから、代わりに関係機関の協力、支援を得て小規模な実験を実施することになりました。実験結果については、まとも次第お知らせします。

項目	内容
目的	画像情報を含めた観光情報などを総合的に提供することにより、行動変化の可能性や、鎌倉地域に過剰に集中する観光交通を管理する可能性を探る
時期	平成 15 年 11 月 22 日(土)、23 日(日)の 2 日間 8:00~14:00 の 6 時間連続
情報提供	画像情報の提供 ・ 鎌倉地域の 6 地区 (鶴岡八幡宮、若宮大路、裏八幡、長谷寺、由比ガ浜、二階堂の周辺) の紅葉情報を始めとする風景画像を送信、パーキングエリア 2 箇所 (大黒 P.A. と保土ヶ谷 P.A.) で受信・画像提供する。 その他の情報内容 ・ 鎌倉地域の TDM 施策の取り組み (七里ガ浜 P&RR、由比ガ浜 P&R、環境手形、若宮大路でのバスレーン) ・ 七里ガ浜 P&RR 及び由比ガ浜 P&R 駐車場の利用状況 ・ 鎌倉地域の観光情報 ・ 情報提供ボランティアからの提供画像・文字情報 P.A. 以降の画像情報の提供 ・ 同様の画像と駐車場の利用状況を携帯電話へ提供する。
アンケート調査	特設ブースでの聴き取り調査 ・ P.A. の特設ブースで画像など見た観光客に対して、画像情報による観光行動の変化の可能性などについて、その場で聴き取り調査を行う。 調査票を手渡すアンケート調査 (郵送回収) ・ P.A. の特設ブースを訪れた観光客に対してアンケート調査票を手渡し、当日の観光が完了した経験を踏まえてアンケートに回答してもらい、後日郵送にて回収する。



### 第 5 回 鎌倉市交通政策研究会が開催されました。

平成 15 年 9 月 29 日、市役所第三分庁舎講堂にて第 5 回研究会が開催されました。第 5 回研究会では、第 4 回研究会 (平成 15 年 6 月 23 日開催) で議論された内容を受けて、その後開催された第 6 回運営委員会での討議結果を踏まえ、オムニバスタウン計画 (中期計画) の検討、鎌倉地域交通円滑化実験に代わる調査などの検討、交通マスタープラン見直しの検討などについて話し合いが行われました。

運営委員会... 研究会の効率的かつ円滑な運営について必要な協議及び調整を行うため、研究会に運営委員会を置くこととしています。なお、運営委員会の委員は、研究会の委員のうちから会長が指名します。

#### これまでの討議結果

【鎌倉地域の地区交通計画について】  
 今後の研究会の方向性としては、平成 8 年及び平成 13 年の提言の基本的な考え方を概ね継承しつつ、新しい考え方も取り入れていくことが合意されました。  
 歩行者系道路の扱いは、他の部署で扱う「鎌倉市交通安全計画」や「安心歩行エリア」などの計画や制度に位置付け、連携しながら整備を進めていくことが確認されました。  
 「総合的な情報提供」と「プロモーション」に関する社会実験 (調査) 案が了承されました。  
 ( 国の「社会実験支援制度」に申請した結果、不採択となり、その代替施策として実施します )

【オムニバスタウン計画について】  
 短期 ( H 11 ~ 15 年度 ) に実施された施策の効果・課題を把握するとともに、中期 ( H 16 ~ 20 年度 ) に実施する施策について議論されました。

#### 第 6 回運営委員会での討議結果

オムニバスタウン計画については、乗合タクシーのルート設定や住民アンケート調査の取扱いについて多くの意見が出されました。  
 交通マスタープランの見直しについては、見直しの視点、今後の検討方法等について意見が出されました。

#### 第 5 回研究会での討議内容

##### オムニバスタウン計画 (中期計画) の検討

主に二階堂・浄明寺・大町住民への乗合タクシーに関するアンケート結果について討議されました。  
 ( 内容は中面参照 )

##### 鎌倉地域交通円滑化実験に代わる調査などの検討

調査の目的、考え方、評価の視点について討議されました。

##### 交通マスタープラン見直しの検討

見直しの目的、内容、今後の進め方について討議されました。

研究会に関する詳しいお問い合わせは 鎌倉市交通政策研究会事務局へ  
 鎌倉市 都市整備部 交通政策課 問い合わせ: TEL. 0467(23)3000 (内線 2511)  
 〒248-8686 鎌倉市御成町 18 番 10 号 FAX. 0467(23)8700  
 E-mail koutsu@city.kamakura.kanagawa.jp

## 乗合タクシーに関するアンケート調査について

### 調査概要

#### 1. 目的

- 市では、交通不便地域の解消に向け、人と環境にやさしい「小型・低床・低公害」のコミュニティバスや乗合タクシー等の導入を推進しています。
- そこで、交通不便地域が点在する二階堂・浄明寺・大町住民に対して、同地域への小型車両（乗合タクシー）等を活用した公共交通の導入に関する市民意識調査を実施しました。

#### 2. 対象者

- 二階堂、浄明寺四丁目、大町三・四・六・七丁目にお住まいの20歳以上の中から人口比率に合わせて無作為に500名を抽出しました。
- 内訳は二階堂が194名、浄明寺が56名、大町が250名です。

#### 3. 実施期間

- 平成15年8月～9月5日（金）

#### 4. 回収結果

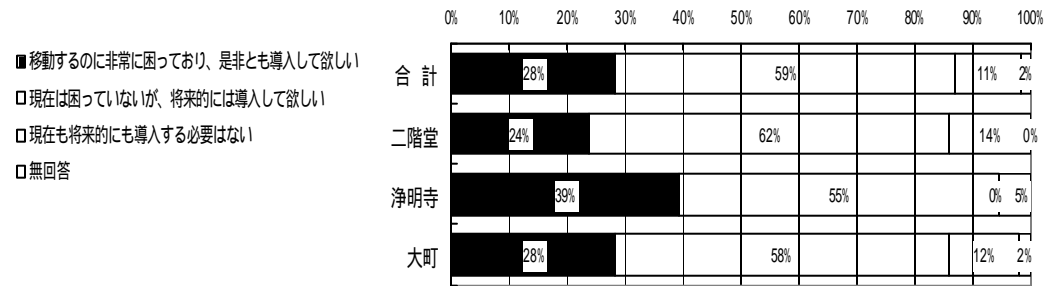
- 回収率は全体で57%となっています。

	配布数	回収数	未配達	未返送	回収率
1. 二階堂	194	93	1	100	48%
2. 浄明寺	56	38	0	18	68%
3. 大町	250	156	0	94	62%
合計	500	287	1	212	57%

注) 未配達とは、住居変更により配達できなかったもの。

### 乗合タクシーの導入は？

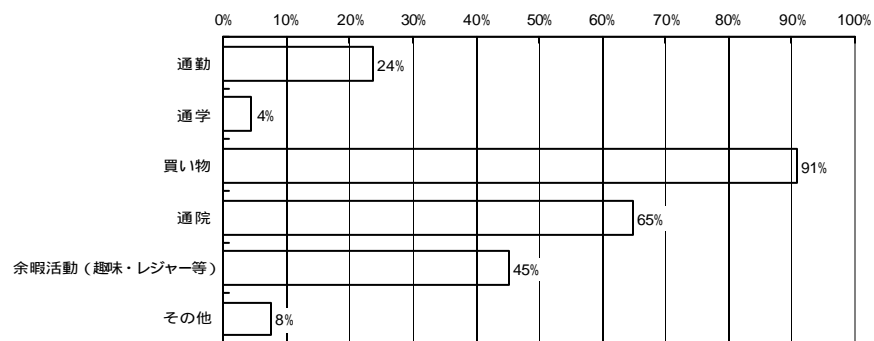
「移動するのに非常に困っており、是非とも導入して欲しい」が約3割、「将来的には導入して欲しい」が約6割となっています。



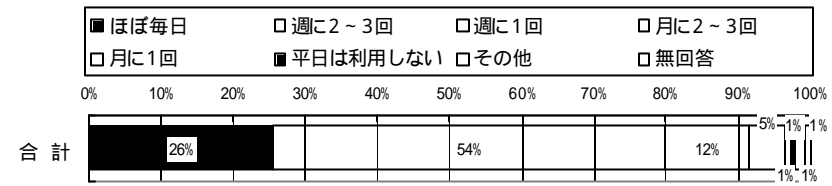
### 乗合タクシーの利用状況は？

利用目的は、買物が約9割、通院が約7割、余暇活動が約5割となっています。  
 利用頻度は、平日は週に2～3回が多くなっています。  
 運行ルートは、鎌倉駅までの運行が望まれています。

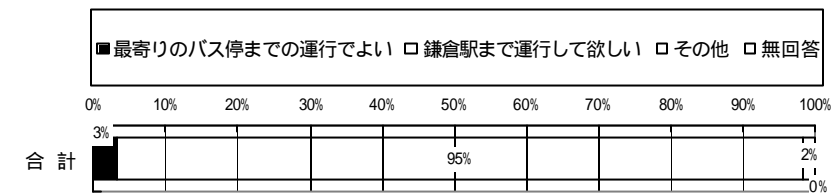
#### 乗合タクシーが導入された場合に利用する目的



#### 利用する場合の頻度（平日/月～金）



#### 運行ルート



## 第5回研究会での主な発言

### オムニバスタウン計画（中期計画）の検討について

なぜ、二階堂・浄明寺・大町が乗合タクシー導入の対象となっているんだ。

二階堂・浄明寺・大町は道路が狭く、ミニバスの運行も難しいからです。

アンケート結果をみると、「現在は困っていない」、「将来的にも必要ない」という人が多く、運行しても利用者は少ないかもしれないな。

乗合タクシーといっても、いろいろな運行形態が考えられるのでは。例えば、路線バスの小型車両版とか、タクシーの乗合版とか。

東京では路線バスの代替として決まったルートを、ワンボックスカーで運行しているところもありますね。

それだと路線バスと同じなので、あまり料金が高くと利用しないだろうな。

利用率が低くても、対象人口が多ければ利用者数は多くなるので、採算もとれるんじゃないかしら。

こういった運行形態が望ましいかは、二階堂・浄明寺・大町の住民の話を聞かないと分からないわね。

導入にあたっては、今後、地域住民、事業者と詳細を詰める必要がありますね。

### 鎌倉地域交通円滑化実験に代わる調査などの検討について

画像情報の他に、この後どうすれば良いのかといった情報も提供したいな。

代替道路が少ないので、途中で情報をもらっても行動変化しようがないわよね。

アメリカでは画像で渋滞情報を流していて、とてもインパクトがあります。画像情報によって行動がどう変化するか、結果を大変期待しています。

研究会での主な発言を親しみやすく会話風に編集しました。発言者と人物イラストは直接関係ありません。